

要請番号 (JL63621A04)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ルワンダ	A101 コミュニティ開発	20～45歳のみ	グループ型	交替2代目	2年	・2022/1・2022/2・2022/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

地方自治省

2) 配属機関名 (日本語)

ルサティラセクター事務所

3) 任地 (南部県フィエ郡ルサティラセクター) JICA事務所の所在地 (キガリ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約2.5時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

南部県フィエ郡にあるルサティラセクター(郡の下部組織である行政単位)は、人口約25,000人が住む中規模のセクターである。セクター事務所では、12名のスタッフが教育・保健・農業などの分野を担当している。隊員が活動する予定のコーヒー分野は、農業技官と商業作物担当官が担当している。セクターには67名のメンバーからなるコーヒー協同組合があり、コーヒーウォッシングステーションを運営している。このウォッシングステーションには、同セクター内のコーヒー農家からだけでなく近隣のセクターからも働きに来ている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ルワンダにおいてコーヒーは、主要な換金作物の一つとして重視されており、南部県は良質なコーヒーの産地として多くのコーヒー農家が存在しているが、この地域の農家は、他セクターに比べて、コーヒーの栽培技術やコーヒーの品質に関する知識が十分ではない。そのため、当該セクター事務所において、住民とともにコーヒーの栽培を実施したり、コーヒーウォッシングステーションで協働したりすることにより、担当地域のコーヒーの品質・生産性のさらなる向上を資することを期待されて、2018年に隊員が派遣された。引き続きサポートが必要とのことから本要請に至った。2021年度に開始予定の技術協力プロジェクト「コーヒーバリューチェーン改善プロジェクト」との緩やかな連携も期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- ・地域のコーヒー生産に関する現状を調査・把握した上で、以下の活動内容から選択して実施する。
- 1. 任地のコーヒー農家の生産状況等を調査・把握し、コーヒー農家に対する能力強化支援を行う。
- 2. コーヒーの収量・品質向上を目指すため、コーヒーウォッシングステーションで協同組合の人とともに働く。
- 3. 栽培に関する技術向上を目指すため、コーヒー農家とともに栽培に取り組む。
- 4. コーヒーの定植・管理状況に関する監督・助言等を行うため、コーヒー農家とともに栽培に取り組む。
- ・同セクターの同僚へ活動報告を随時行う。
- ・必要に応じて他のコーヒー関連隊員及びコーヒー関連のJICA事業関係者と情報共有・協働を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務スペース(机、椅子)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: セクター事務所スタッフ 12名
セクター農業技官(40代、男性 大卒)
協同組合農業技官(20代)

活動対象者: コーヒー農家、協同組合

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]: ()

[学歴]: (大卒) 備考: 査証取得に必要なため

[性別]: () 備考:

[経験]: () 備考:

[参考情報]:

- ・ コーヒー栽培や加工方法に関する知識や経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (サバナ気候) 気温: (13~30℃位)

[電気]: (不安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水道]: (不安定)

【特記事項】

- ・ 活動場所であるコーヒー畑には蜂がいる可能性があるため、エビペン持参が望ましい。
- ・ JICAの判断により訓練言語をフランス語に変更する場合があります。